

[令和6年度事務事業]

I. 基本情報								
事業の位置付け								
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
2	関連計画			さかい健康プラン				
3	事業開始年度			平成 20 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠			健康増進法、堺市がん対策推進条例				
事業の概要								
5	事業の実施主体			本庁、各区				
6	事業の対象			堺市民【がん検診の対象者は、20歳以上の女性、40歳以上の男性】		対象数	単位	
						約30.6万	人	
7	事業の目的			がんについて正しく理解し、予防のための行動を自発的に行い、定期的に検診を受ける市民が増えることをめざす。				
8	事業内容			<普及啓発> ・受診案内（リーフレット等）、市ホームページ、SNS（公式LINE等）、けんしん総合サイト等による普及啓発。 ・保健センターの保健師によるがんに係る健康教育の実施。 ・NPO法人や患者団体と連携した啓発活動（地域に出向いて健康教育やイベント時の啓発活動）の実施。 <個別勧奨通知> ・節目年齢等の対象者へのはがき・リーフレット送付による受診勧奨の実施。 ・不定期受診者を対象としたSMS（ショートメッセージサービス）による個別通知受診勧奨、再勧奨の実施。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容							
9	主な支出先			株式会社キャンサースキャンほか				
10	公民連携・協働事業							

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	地域保健・健康増進事業報告におけるがん検診受診率（69歳以下の5がん検診平均受診率）	%	目標値	—	10.3	10.3	10.3
			実績値	9.3	9.6		
			達成率	—	93%		
当該指標を選定した理由	各がん検診の受診率を上げるにより、がんの早期発見・早期治療につながり、がんで亡くなる市民を減らすことができるため。 ※国の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」において5がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）が定められている。						
目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度から、国の地域保健・健康増進事業報告におけるがん検診受診率（全住民・69歳以下）に指標を変更した。全国及び他市比較が可能な指標である。本市の受診率は全国平均に達していないため、全国平均10.3%（令和5年度実績）を目標値とする。						
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	個別受診勧奨実施件数	件	目標値	60,000	150,000	155,000	
			実績値	101,000	150,965		
			達成率	168%	101%		
当該指標を選定した理由	受診率向上には個別受診勧奨等が効果的とされているため。						
目標値の設定根拠・算出方法	令和5年度は不定期受診者へのSMS受診勧奨人数分を追加し、令和6年度は更に特定健診と一体的に受診勧奨を実施するため増やして勧奨件数を見込んだ。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康推進・がん対策推進事業	事業番号	011-187
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	24,753	15,245	11,459	11,228	24,161
	国支出金	2,214	3,101	1,740	1,740	1,367
	府支出金	0	0	0		0
	市債	0	0	0		0
	その他（がん対策事業指定寄附金）	24	194	150	103	150
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	22,515	11,950	9,569	9,385	22,644
14	人件費（b）	4,280	4,280	8,100	9,350	18,520
15	年間経費（c）=(a)+(b)	29,033	19,525	19,559	20,578	42,681

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		報酬（枠外）・報償費	R6	決算	158	158	受診勧奨通知電算事後処理業務	R6	決算	8,886	7,146
			R7	予算	336	336		R7	予算	9,617	8,250
		旅費	R6	決算	9	9	検診WEB予約システム委託料	R6	決算	1,452	1,452
			R7	予算	25	25		R7	予算	850	850
		消耗品費	R6	決算	254	254	その他委託料	R6	決算	143	143
			R7	予算	285	285		R7	予算	1,206	1,206
		印刷製本費（枠内・枠外）	R6	決算	318	215	その他使用料及び賃借料	R6	決算	0	0
			R7	予算	1,108	958		R7	予算	10	10
		通信運搬費（郵便料） （枠内・枠外）	R6	決算	8	8	扶助費（枠外） がん患者アピアランスケア推進事業	R6	決算	0	0
R7	予算		424	424	R7	予算		10,300	10,300		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 個別受診勧奨実施件数	人	101,000	150,965
	② 上記①にかかる年間経費	千円	13,789	8,886
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	137	59
算出についての説明等		個別受診勧奨にかかる費用を算出		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	個別受診勧奨について、SMSを用いた受診勧奨を取り入れたこと等により、受診勧奨件数が増加し、目標値の達成や経費削減を実現できている。 受診者数については、コロナ禍以前の実績（令和元年度5がん合計128,236人）に達しておらず、個別受診勧奨や幅広い啓発等の実施など、受診者数の増加に向けた更なる取組が必要である。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	がん検診の無償化、受診勧奨や啓発等を実施し、市民が定期的ながん検診を受診することで、がんの早期発見、早期治療につなげることが可能となることから、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」やさかい健康プランの「個人の行動と健康状態の改善」に寄与したと考える。 令和7年度も自己負担金無償化を継続し、効果検証に基づき、より精度の高いがん検診の実施及び個別受診勧奨などの受診率向上施策を進める。 今後も、ICT（SNS等）や企業連携の機会を活用した多種多様な手法で啓発や受診勧奨を実施し、がん検診の周知や正しい知識の普及を行う等、受診者数のさらなる増加、受診率向上に向けて取り組む。
----	--